

東京都立若葉総合高等学校 平成30年度 教科:「保健体育」科目:「体育」 年間授業計画

教科:保健体育 科目:体育 単位数:2単位

対象学年組:(第1学年A組~F組)

教科担当者:(丸本英貴:)(今村裕子:)

使用教科書:(ステップアップ高校スポーツ(大修館))

使用教材 :()

	指導内容	科目「体育」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月	オリエンテーション 集団行動 体づくり運動 陸上競技(ハードル走、投種目) 体育祭練習	<ul style="list-style-type: none"> ・体育に意欲的に取り組む態度を養う。 ・様々な体ほぐしの運動を組み合わせで行い、関節や筋肉の動きに合った運動の行い方を理解させる。 ・陸上種目において、体の使い方を知り、記録向上に向けて意欲的に取り組む。 	取り組み状況をみる。 スキルテスト、記録、取り組み、カードの記入状況などを総合的に判断して評価する。	4
				5
5月				5
				6
6月	体育理論 水泳	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について意見を交換したり、自分の意見を発表したりするなどの活動を通して、学習に自主的取り組み姿勢を養う。 ・4泳法に取り組む。習熟に応じて、自己の課題を見つけ、課題解決に向け取り組み、より長く・より速く泳ぐことができるようにさせる。 	スキルテスト、記録、取り組み、カードの記入状況などを総合的に判断して評価する。	8
				3
7月				3
				4
9月	体育理論 柔道(男子・女子) 剣道(男子・女子) バスケットボール(男子・女子) 3期間に分け、3種目を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方について、意見交換やグループワークなどの活動を通して、学習に主体的に取り組む姿勢を養う。 ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方について、意見交換やグループワークなどの活動を通して、学習に主体的に取り組む姿勢を養う。 ・武道独自の礼法や体さばきを身につけるとともに、他者を尊重して稽古に取り組む姿勢を養う。 ・バスケットボールの基礎知識を学習するとともに基本技能を習得し、簡易の試合ができるようにさせる。 	スキルテスト、記録、取り組み、カードの記入状況などを総合的に判断して評価する。	4
				6
10月				6
				8
11月				8
				5
12月				5
				5
1月	持久走 体育理論	<ul style="list-style-type: none"> ・持久走は、短い距離から徐々に長い距離に伸ばし、タイムトライアルに取り組みせる。 ・豊かなスポーツライフの設計の仕方について、自分の意見をまとめたり、発表したりする活動を通して、学習に主体的に取り組む姿勢を養う。 	スキルテスト、記録、取り組み、カードの記入状況などを総合的に判断して評価する。	5
				5
2月				5
				4
3月				4